令和7年度 事業計画書

令和6年度は異常気象や災害が相次ぐ中、当センターの会員の皆様が厳しい環境のもと、日々の業務に尽力されたことに心より感謝申し上げます。こうした社会環境の変化の中でも、シルバー人材センターの役割はますます重要となっており、地域の皆様の期待も高まっています。

全国的に会員数の減少が課題とされていますが、当センターはその流れに逆行し、着実に会員を増やし続けています。これも、地域に根ざした活動と、会員の皆様のご尽力の賜物です。今後も入会説明会を継続するとともに、地域イベントへの積極的な参加を推進し、さらに多くの方に活躍の場を提供してまいります。特に、女性の力を生かした新たな取り組みにも挑戦し、より多様で活気ある組織を目指します。

就業環境の向上については、昨年度の経験を踏まえ、安全パトロールの徹底や事故防止対策を強化し、安全意識の向上にも力を入れていきます。今年度は、安全大会の開催を通じて、より安心して働ける環境づくりを推進してまいります。

また、会員同士の交流を深めることも重要であり、職群班や共同作業班のあり方を見直すとともに、サークル活動や健康促進イベントの充実を図り、楽しく働きながら仲間づくりができる環境を整えていきます。

地域貢献活動では、「まつり新宮」での参加者や売上が大きく伸びるなど、大変好評をいただきました。今年度もさらに盛り上げ、地域とのつながりを強化します。また、「新宮町クリーン作戦」は天候により中止が続きましたが、7年度は4月29日に行われ、多くの会員の皆様にご参加いただき、自治会、学校、企業等の団体をはじめ、多くのボランティアの皆様と共に「新宮町シルバー人材センター」として、地域貢献活動に参加できました。引き続き、地域活動に貢献できる新たな機会を模索してまいります。

当センターは、皆様の力を結集し、さらに発展していきます。誰もが生き生きと活躍できる環境をつくり、地域社会に欠かせない存在となるべく、全力で取り組んでまいりますので、今年度も会員の皆様の積極的なご参加とご協力をお願いいたします。

(基本方針)

シルバーセンターは、「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき会員が主体となって運営する組織であり、定年退職者などの高齢者に、「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」を提供するとともに、ボランティア活動などの社会参加を通じて、健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と活性化に寄与することを目的とした事業展開を図るため、次の事業を実施します。また、定款及び規程等に沿った適正な法人運営に努めます。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

1. 就業開拓提供等事業

(1) 受託事業

センターは、地域社会の日常生活に密着した「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」を家庭、事業所、地方公共団体等から請負又は委任により有償で引き受け、これを会員に請負又は委任により提供します。会員はその仕事を完成又は事

務の処理をすることによって、仕事の内容と就業の実績に応じて配分金を受け取る仕組みで運営します。

令和7年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
150人	17,000人日	100%	92,150千円

主な就業分野

- ・個人宅における剪定作業、除草作業
- ・個人宅での家事全般、および清掃等の家事援助サービス
- ・町内企業等の軽作業、清掃作業
- ・町内企業等の緑地管理作業
- ・町内公園、空き地等の除草作業
- ・公共施設等での窓口業務、清掃作業

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業（公益目的事業）

1. 職業紹介事業

連合会の職業紹介の事業所として、センター事務所内に連合会新宮町実施事務所を置き「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」の求人を受付け、就業を希望する高齢者に対して必要な情報提供・相談・助言等を行い、有料の職業紹介事業を実施します。

2. 労働者派遣事業

連合会の労働者派遣事業の事務所として、センター事務所内に連合会新宮町実施事務所を置き「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」の範囲において、派遣労働を希望する高齢者を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき、労働者派遣事業を実施します。

新宮町事務所 令和7年度見込み

就業実人員	就業延人員	雇用就業率
20人	1,500人日	100%

主な就業分野

- ・町内企業の日直業務、伝票入力等
- ・就業先企業の環境整備等

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及活動、情報提供、研修、講演、相談、助言、調査研究等（公共目的事業）

1. 普及啓発事業

センター事業への理解が得られるよう、町民及び事業所に対し、センター事業の目的と具体的な取り組み等を周知するとともに、高齢者自身のセンター事業に対する意識啓発を行う。

- ① 町広報誌への掲載
 - ② イベント会場にてチラシ配布
2. 安全・適正就業推進事業
- 安全な就業は事業運営の基本であり、また、センターは公的な目的に基づいて設立された法人であり、法令遵守及び適正な事業運営が求められていることから適正就業対策を推進する。
- ① 定期的な安全就業委員会及び適正就業委員会の開催
 - ・安全委員による作業現場のパトロールの実施
 - ・センター会員の就業中等の事故について、連合会作成「安全就業ニュース」や他センターの情報等から、センターの事故防止策の策定
 - ・安全講習会等の実施
 - ・適正就業に関するセンターの実態の把握・対応策の検討
 - ② 作業班別に作業前安全ミーティングの習慣化
 - ③ 会員全員の健康診断受診の奨励
3. 相談業務
- ① 就業相談等の実施

高齢者の就業及びその他の社会参加活動を推進するため、会員及び地域の高齢者に対する随時就業相談等に対応する。
 - ② 入会説明会の開催
 - ・月1回第3水曜日に開催している入会説明会は継続開催
 - ・女性会員の拡大策の検討及び実施
4. 研修・講習事業
- ① 会員及び地域の高齢者を対象に、センターでの就業に必要な技能講習等を実施し、実際の就業に結びつけるとともに、より広い就業分野での仕事の確保と提供及び会員拡大に繋げる。
 - ② 既会員のスキルアップに役立ち生きがいを覚えるような体験型講習を実施することで、既会員の活性化を図り、既会員の口コミから会員獲得に繋げる。
5. 調査研究事業
- ① 理事長等による企業訪問の実施
 - ・既契約企業を訪問し、シルバー事業の理解に対するお礼、会員の就業状況を把握するとともに新規就業の開拓及び情報収集を行う。
 - ・町内の既契約企業以外の新規企業を訪問し、シルバー事業の説明と新規就業の開拓及び情報収集を行う。
 - ② センターを紹介する広報媒体の制作及び配布

センターは剪定・草刈りをやっているところとのイメージが先行しているので、センターが実施している具体的な就業事例を紹介する広報媒体を制作・配布することで新規就業先の開拓に繋げる。

以 上